

令和7年度 第1回 伊勢市障害者施策推進協議会 結果概要

開催日時	令和7年5月21日（水曜）19時00分～20時30分
開催場所	伊勢市役所東館5-3・5-4会議室
出席委員	宮崎 吉博 会長、大杉 成喜 副会長、河之口 学 委員、斎藤 茂 委員、 小林 えり子 委員、畠中 節夫 委員、嶋垣 智之 委員、川合 正良 委員、 立松 浩明 委員、溝井 力 委員、山岸 悦子 委員、奥村 隆司 委員、岩崎 直明 委員、岡田 まり 委員、浅尾 賛平 委員、奥野 育子 委員、杉岡 一 幸 委員、奥田 恭子 委員、酒井 未央 委員、堀井 肇 委員、前田 弓子 委員、
欠席委員	倉野 直紀 委員、三宅 浩 委員、中村 和人 委員
事務局	高齢・障がい福祉課長、障がい福祉係長・職員 福祉総合支援センター副参事・総合相談係長 こども発達支援室長、学校教育課副参事 基幹相談支援センター長・職員、地域相談支援センター長
傍聴者	4名

概要

（1）会長・副会長の選出について

互選により会長には宮崎委員、副会長には大杉委員が選出された。

（2）協議会の体制について

○資料に基づき事務局より説明

- ・ 障害者施策推進協議会では、障害者差別解消や障害者計画への意見交換、地域課題の抽出など様々な活動を行っている。
- ・ 運営にはプロジェクトチームが関わっており、地域生活支援拠点、就労、子ども、医療的ケア、人材養成などの分野別に具体的な検討を進めている。
- ・ 本会議や運営会議を通じてメンバーが情報共有を行い、各プロジェクトの計画や実施について協議している。
- ・ この協議会の特徴として、要求と受け止める関係ではなく、参加者が共同で考え行動し、本人の思いを重視する姿勢が重要としている。

（3）伊勢市における障がい者計画等について

○資料に基づく事務局より説明

改めて本市の障がい者計画等の体系等について説明

(4) 第3次伊勢市総合計画 後期基本計画の策定に係る意見について

○資料に基づき事務局より説明

○委員からの意見

- ・ 「重度障がい」という表現には、様々な障がいを含むと思われるため、具体的でわかりやすい表現としてはどうか。
- ・ 福祉的就労利用者と企業との接点を確保したい。福祉的就労利用者の多くは一般企業のイメージができていない。一般企業の実体験、見学できる機会が欲しい、企業への周知を市で集っていただきたい。
- ・ 企業側としては、逆に福祉的就労の場を見学したい。企業としても人材不足なので力になってほしい。採用にかかわるメンバーが見学に行けると良い。これまでも一般就労でバリバリ働くのは難しい方、気楽にということで福祉就労ということもあった。自分にあったところで働けるというメリットもある。
- ・ 福祉的就労としては、工賃向上を目指しているが、内職仕事が多く困難がある。施設外就労、民間企業からの優先調達を進めることで工賃向上につながる。企業と福祉の交流は重要である。
- ・ 車いすの方が利用できるグループホームが不足している。
- ・ それぞれの状況にあった親なき後への対応、支援が必要。
- ・ 災害対策も重要な課題。

(5) 国・県への要望事項について

○資料に基づき事務局より説明

これまで国や県へ要望してきた事項を提示し、必要に応じ協議会からも要望を吸い上げていくことを確認。

(6) その他

- ・ 次回会議開催は10月2日を予定している。
- ・ 開催通知については郵送を希望される方を除きメールにて送付する（資料は郵送で送付）。